

第 55 回産応協セミナー開催報告

第 55 回産応協セミナーは、2024 年 9 月 12 日（木）に「LLMの科学技術への応用と展望」をテーマにWebEXによるリモートで開催されました。当日の参加者は、96 名と大変盛況でこの分野への関心の高まりが伺われました。今回は、4 名の講師の方々から大変有益なお話を伺うことができましたが、この分野の技術は産業分野への応用という面においては、現時点では少し先の話になりそうでもあり、産応協としてもこのようなテーマを中心に、今後も引き続き活動を進めていきたいと考えております。

《プログラム》

1. 生成 AI の可能性と科学技術への挑戦

富士通株式会社富士通研究所人工知能研究所プリンシパルリサーチディレクター
九州大学マス・フォア・インダストリ研究所 客員教授 穴井 宏和氏

2. ナレッジグラフと LLM の相互利用

大阪電気通信大学情報通信工学部情報工学科 教授 古崎 晃司氏

3. 構造設計のための 3D 生成 AI : 現在の取り組みと将来の展望

名古屋大学大学院工学研究科 土木工学専攻 准教授 西口 浩司氏

4. 化学研究への展望を見据えた大規模言語モデルの活用検討と展望

東京工業大学物理工学院 助教 畠山 欽氏

以 上